

## 活動報告

## 研究センターの動き \*

令和2年度航空環境研究センターでは、主に次の自主研究、受託事業、研究発表・講演及び広報活動等を実施した。

## 1. 自主研究

## 【テーマを設定】

- (1) 予測コンタープログラムの機能追加に関する検討
- (2) 騒音予測技術比較検討調査
- (3) 離陸滑走時の推力と騒音・指向性に関する研究
- (4) 予測用基礎データの最適な作成方法に関する検討
- (5) 主要海外空港の環境対策情報分析
- (6) 空港周辺騒音測定への自動音源識別の適用に関する研究
- (7) 騒音影響評価の海外動向分析
- (8) 騒音軽減運航方式の海外事例と国内への適用可能性
- (9) 航空機騒音の音質評価に関する研究

## 2. 受託事業

- (1) 航空機騒音基礎調査
- (2) 空港周辺航空機騒音等実態調査
- (3) 航空機騒音予測計算作業
- (4) その他航空機騒音に関する調査
 

・委託者別件数	公的機関等	3件
	民間	5件

## 3. 研究発表・講演等

- (1) 第49回国際騒音制御工学会議 I N T E R - N O I S E 2 0 2 0  
[韓国/ソウル] オンライン開催  
Latest trends in noise issues related with the progress in airport and air transportation in Japan

「日本の空港・航空輸送の進展に伴う騒音問題の最新動向」

発表者：篠原直明

- (2) 日本音響学会 2020 年秋季研究発表会

① (基調講演) 「航空機騒音の評価と騒音対策の国内外比較に関する考察 (その1・その2)」

講演者：篠原直明

② 「航空機騒音軽減のための運航方式等に関する考察」

発表者：中澤宗康

③ 「航空機騒音による室内外音圧レベル差の現場測定手法に関する検討」

発表者：下山晃司

## 4. 広報事業

- (1) 第5回自主研修発表会

コロナウィルスの影響で次年度に延期となった。

- (2) 第45回空港環境対策関係担当者研修の開催

空港周辺地域を管轄する関係自治体等職員を対象にオンデマンド方式の動画配信による研修を行った。

(49団体、申込者数291名)

- (3) 機関誌「航空環境研究」No.24号の発行。

航空環境に関する国内外の多岐にわたる情報の提供。

\* Annual activities of Aviation Environment Research Center

## 5. 各委員会委員等の委嘱状況

- (1) 航空機騒音監視評価委員会委員  
(公益財団法人成田空港周辺地域共生財団)  
[任期：～ R3.3.31]  
篠原直明
- (2) 事業部会委員 (日本騒音制御工学会)  
[任期：R2.6.1 ～ R4.5.31]  
下山晃司
- (3) 研究部会騒音伝搬分科会委員  
(日本騒音制御工学会)  
[任期：R2.7 ～ R4.5]  
中澤宗康、大島俊也
- (4) 船舶・航空機排出大気汚染物質の影響把握に関する検討委員会 (環境省 水・大気環境局)  
[任期：R2.9 ～ R3.3.5]  
橋本弘樹

## 6. その他 (学会等への出席)

- (1) 日本騒音制御工学会第 123 回技術講習会  
「騒音・振動技術の基礎と測定実習」  
(オンライン開催)
- (2) 日本騒音制御工学会 2020 年秋季研究発表会
- (3) 日本音響学会春季・秋季研究発表会